

令和 7 年度

## 公民館事業に向けて

- 佐倉市立中央公民館 P. 1
- 佐倉市立和田公民館 P. 5
- 佐倉市立弥富公民館 P. 9
- 佐倉市立根郷公民館 P. 13
- 佐倉市立志津公民館 P. 17
- 佐倉市立臼井公民館 P. 21



# 令和7年度公民館事業に向けて

## 【中央公民館】

### 現状と課題

- ・高齢社会の中、市民が健康で生きがいをもち、地域と連携したまちづくりに繋ぐ、学びと仲間づくりの場が求められている。
- ・施設や設備の老朽化が進んでいる。

### 努力目標

- ・地域への関心を高め、地域の特徴を活かした事業を、市民カレッジのほか、様々な世代に向けて実施していく。
- ・地域の活動諸団体と連携し、事業を展開する中で、団体の活動の充実を図る。
- ・限られた予算で効果的に、優先度を考慮しながら修繕等を進めていく。

### 主要事業

<b>事業名</b>	市民カレッジ事業		
<b>対象</b>	40歳以上の成人（新入生100名・2～4年生151名）	<b>新規・継続</b>	新規事業・ <u>継続事業</u>
<b>期間・回数</b>	5月～2月 総カリキュラム数：約300	<b>予算額</b> <b>【見込】</b>	8,739千円 (歳入2,422千円)
<b>内容</b>	地域で活躍する人材の育成を目指し、1，2年生は佐倉の歴史や市政、健康、福祉、環境などの一般教養を、3，4年生は「福祉、歴史、情報、元気」の4コースに分かれ専門課程を学ぶ。 地域や身近な課題に対する関心を高める講義の実施、グループごとに「まちづくり活動」を企画、実践。 一部の講座に関しては、動画による講座の限定配信や、自宅における自己学習も単位としてカウントする。 (学習参加費 10,000円/年度)		
<b>効果</b>	仲間づくり、地域活動への参加促進に大きな成果を上げている。		

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
家庭教育	家族でアート 「窓ガラスお絵描き ワークショップ」	小学生と保護者20 組	7月 1回	制作を通して、子供の自由な感性を養う とともに、子ども・保護者間のコミュニ ケーションを促進する場とする。
	家族で料理 「野草料理ワーク ショップ」	小学3年～6年生 と保護者 8組	3月 1回	野草を様々な料理で楽しむことで、栄養 素の高い野草のパワーを学ぶとともに、 佐倉の自然への興味や関心をもってもら うとともに、食べ物に感謝する心を養 う。
青少年教育	気象庁出前講座	小学4年生～中学3 年生 30人	7月～8月 1回	気象・地震・火山・気候変動の専門家だ る気象庁職員から直に学ぶことで、そ れらへの学びの興味や関心を高め、日頃 からの備えを考える機会とする。
	小学生夏休みなんでも チャレンジ	小学4年生～中学3 年生	7月～8月 1回	公民館を利用しているサークルが小学生 を対象に指導し、日ごろの学習の成果を 披露するとともに、子どもの居場所作 り、世代間交流を図る。
	佐倉高校連携事業 「将棋入門ワーク ショップ～考える力を 養おう～」	小学生～中学生 18人	8月 2回	佐倉高校将棋部に将棋を覚えてもらうこ とで、考えることの楽しさ、将棋の奥深 さを体験してもらう。
	「星空観察会」	小学4年生～中学 生 15組	10月 1回	星空を観察することで、星座や惑星、宇 宙への関心を高める機会とする。和田公 民館と共催。
	夏休み学習ルーム	小学生から 一般市民まで	7月下旬 ～8月中旬	夏休み中における自主学習の場を提供す る。
	佐倉東高校連携事業	小学生～中学生 15組	12月 1回	佐倉東高校生の柔軟な発想力、行動力を 活かし、事業を実施。参加者との世代間 交流を促し、高校生には学校では得られ ない体験を提供する。
佐倉学	「武士の食事～江戸時 代の武士の食事を作っ て、食べてみよう～」	小学5年生～中学 3年生 10人	2月 1回	武家屋敷のかまどを使い、実際にご飯を 炊き、江戸時代の武士の食事を体験す ることで、武家の暮らしや食生活を学び、 佐倉の歴史を知る機会とする。
	「生活を楽しむ はじめての写経」	成人 20人	5月～6月 1回	静かに写経に取り組むことで、心の平静 を保ち、自分を見つめ直し生活を楽しむ きっかけ作りをする。
	佐倉学歴史講座 「歴史資料から学ぶ 佐倉の歴史」	成人 50人	5月～12月 1回	佐倉に残る歴史資料を読み解き 佐倉の歴史を学ぶ。

領域	事業名	対象	期間・回数	内容		
成人教育	草木染め講座	成人 10人	8月～3月 1回	藍の生葉や落ち葉など身近な素材を使った草木染体験を通して、四季の移り変わりを実感し、自然に関心を持つ心を養う。		
	シニア向けメイクアップ講座	成人 10人	5月～12月 1回	若返りメイクなどでイキイキした明るい顔になるメイクを学ぶことで、心まで若く健康になってもらう。		
	佐倉市民カレッジ 《であい課程》 第1学年 第2学年 2年間の学習コース  《専攻課程》 第3学年 第4学年 2年間の学習コース (以下の4コース) あったか福祉コース ふるさと歴史コース さわやか情報コース ゆっくり元気コース	第1学年			高齢化社会の中で、市民が健康で生きがいをもち、地域と連携をもちながら、住みよいまちづくりを考え、実践をととした生涯学習の場とする。 「であい課程」では、主に一般教養科目を学ぶ。 その領域は、健康・家庭・生きがい・経済・佐倉の歴史・環境・市政・福祉・国際理解・仲間づくり等である。 「専攻課程」は、福祉・歴史・情報・元気の4分野に分かれて行う専門別学習コースであり、卒業後の実践活動に役立たせるために、体験学習、話し合い、発表等の学習方法を取り入れている。	
		成人 100人	5月～2月 32回			
		第2学年				
		成人 51人	5月～2月 32回			
		第3学年				
成人 56人	5月～2月 23回					
第4学年						
成人 44人	5月～2月 24回					
広報活動	ホームページ	市民	随時	中央公民館の主催事業等を掲載し、情報を提供する。		
	SNS・YouTube	市民	随時	中央公民館の情報を発信する。		
視聴覚ライブラリー事業	視聴覚機器貸出	登録団体	随時	視聴覚ライブラリー所有機材・教材の貸出を行う。		



# 令和7年度公民館事業に向けて

## 【和田公民館】

### 現状と課題

- ・昭和50年3月に供用開始された和田公民館は、施設の老朽化が進んでいる。
- ・地域の人口減少少子高齢化等が進んでおり、各事業において参加者数が減少傾向にある。
- ・IT化の進展など多様なニーズを踏まえ、効果的な運営に資するよう事業の見直しを図る必要がある。

### 努力目標

- ・利用者が安心安全に施設を使用できるよう、建物の改修や設備の修繕等を適宜進め、円滑な運営に努めていく。
- ・講座の充実、施設環境の整備を進める事で利用者の維持、増加を図る。
- ・地域の課題を踏まえ、各種団体等と連携を強化し、地域づくり活動を支援する。

### 主要事業

事業名	和田地域学		
対象	市内の成人 15人	新規・継続	新規事業 <u>継続事業</u>
期間・回数	9月～翌年3月 4回	予算額 【見込】	40千円
内容	市民の和田地区への関心を高めてもらうため、地区住民の協力を得て、和田地区の歴史・自然・生活・民俗等を学び、体験し、豊かな自然を体感する場とする。 (活動事例、6年度実績) (1)和田野を歩こう (2)原始・古代の和田の歴史 (3)こんにゃくづくり講座 (4)新鮮野菜料理講座 (5)みそづくり講座		
効果	各講座による体験、講義等を通し、地域の事を様々な分野から学習出来る機会となる。また地域の歴史文化や郷土振興活動の取り組みについて各専門の講師から学ぶことにより、地域文化継承の重要性を認識し、その価値を新たに見直す機会や活用するための知識を得る事が出来る。		

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
家庭教育	子育て教室	地域の幼児、保護者等	年2回	幼児の成長に必要な体験、学習等を通して、子育てコミュニティの充実を図る。
	家庭教育講座	地域の小学生、保護者等	年2回	児童の成長に必要な体験、学習等を通して、家庭教育環境の向上を促す。
青少年教育	剣道教室	地域の小学生 20人	5月～3月 40回	地域の小学生を中心とした教室の中で、心身の育成を図る稽古を安全に配慮しながら、皆で力を合わせて行う。
	軽スポーツ大会	地区の小学生 20人	10月上旬 1回	地域と協働で各種軽スポーツを実施し、子どもの健全育成を図る。
	子どもゼミナール	小学校5,6年生 15人	10月中旬 1回	少人数ゼミ形式講座。星空観察を行い、宇宙について学ぶ。中央公民館と共催。
	子ども芸術鑑賞会	地区の小学生	12月下旬 1回	おはなし会、映画鑑賞等の様々な機会を通して心の成長を促し、文化芸術の素晴らしさや楽しさを知ってもらう。
佐倉学	佐倉っ子塾 料理教室	地区の小学生 各10人	6月～2月 3回	地区の小学生向けに、地域の方を講師に招き、子どもの自立とふるさとへの愛着を深める料理教室を実施する。
	佐倉っ子塾 伝統文化体験教室	地域の小学生 各10人	年2回	創造力をはぐくむ講座。(手工芸、はたおり、凧作りなど、身近で親しみやすい伝統文化の体験学習を予定。)
	佐倉学講座 和田地域学	市内の成人 15人	9月～3月 4回	地域住民や専門家等の協力を得ながら、和田地区の歴史・自然・生活・民俗等を学び、体験する。
成人教育	手芸教室	60歳以上の地区の成人 10人	5月～3月 11回	手芸を通して親睦交流を深め、生き甲斐づくりをする。また、受講生が子どもたちに服飾品の再利用を教え、物を大切に作る心を指導する。
	和田工芸講座	市内の成人 10人	6月～12月 4回	和田の特色ある工芸である「はたおり」「わら工芸」等の講座。
	和田地区防災講習会	地区の成人 30人程度	1月下旬 1回	地域づくりの実践現場で役立つ防災や防犯について実践的な講習、訓練等を行う。
	合同研修会	地区内の住民・団体等	1月中旬 1回	人口減少や少子高齢化などの地域課題などに対応する研修会

領域	事業名		対象	期間・回数	内容
団体育成	団体育成事業		青少年育成住民会議・民俗資料収集委員会・はたおり保存会等	通年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の住民団体等が円滑に活動できるよう、会議運営や各種調整、子育て事業、交流まつり(和田ふるさとまつり)等の協力、支援を行う。</li> <li>・施設利用社会教育団体等の活動継続などに係る協力、支援を行う。</li> </ul>
広報展示活動	公民館だより発行		和田地区全世帯	年2回程度	公民館情報や地域情報を和田地区全世帯に配布する。(各600部)
	歴史民俗資料室	展示	一般	通年	和田ふるさと館歴史民俗資料室の展示
			企画	11月～12月	和田文化工芸展等の企画展示事業を行う。
	見学	市内小学校・一般団体等	通年	施設見学の際に解説を行う。	
図書	図書貸し出し		一般	通年	公民館図書コーナーの図書提供のほか、市立図書館と連携しリクエスト図書の提供を実施する。



# 令和7年度公民館事業に向けて

## 【弥富公民館】

### 現状と課題

- ・施設の開設から15年が経過し、設備や備品の不具合が生じてきているため、計画的な修繕等を行う必要があるが、財源の制約がある。
- ・弥富公民館は人口減少が進む農村地域に立地し、公共の交通手段が本数の少ないバスまたはタクシーに限られるため、アクセス面で不利である。
- ・特に若い世代が公民館を利用する機会が少ないため、関心を持ってもらえるような取り組みが必要である。

### 努力目標

- ・施設の定期点検や日常点検により不具合箇所を把握し、計画的な修繕等を行うことで、公民館利用者の安全・快適に資する。
- ・地域団体や保護者会とも協力しながら、地域住民が気軽に足を運び、利用できるような公民館とする。
- ・地域団体と連携し、相互の活動の活発化を図るとともに、地域の課題に対する情報共有、自主的な学習への支援を行う。
- ・公民館事業のサービス向上、施設の有効活用のための検討を引き続き行っていく。

### 主要事業

事業名	佐倉っ子塾 弥富剣道教室		
対象	小学生 20人	新規・継続	新規事業・ <u>継続事業</u>
期間・回数	5月～2月の毎週土曜日 40回 ※3月～4月までは自主稽古	予算額 【見込】	470千円
内容	弥富地区に伝わる千葉県指定無形文化財「立身流」の剣術と剣道の稽古を通して、児童の心身の鍛錬と健全育成及び異年齢交流を図るとともに、郷土愛を育む。		
効果	地域の伝統武術を学び、体験することにより、児童の心身共に健やかな成長を促進するとともに、ふるさと弥富への理解と愛着を深める。		

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
家庭教育	くらしの講座 「みそづくり」	市内の小学生と保護者 6組	10月～11月 2回	弥富地区などの農村地域を中心に現在でも行われているみそづくりを通して、伝承されてきた食文化を学ぶとともに地域に対する理解を深める。
青少年教育	佐倉っ子塾 弥富剣道教室	小学生 20人	5月～2月 40回	剣道の稽古を通じて児童の心身を鍛練するとともに、千葉県指定無形文化財「立身流」を学ぶ。
	なんでも体験弥富塾	弥富小学校児童 15～20人	7月～3月 4回程度	自然体験や工作、料理など様々な体験を通じて子供たちの創造性や協調性、豊かな心を育む。
成人教育	ちばアカデミア講座@弥富公民館	市内の成人 30人	6月～2月 3回程度	さわやかちば県民プラザ主催の「ちばアカデミア講座」の会場とインターネット回線で結んで、弥富公民館をサテライト会場とし、遠隔地に赴かなくても学ぶことができる「生涯学習の新しい学びの場の提供」を行う。
	佐倉市包括連携協定事業 明治安田生命「MY定期講座」	市内の成人 30人	6月～7月 2回	明治安田生命保険相互会社との包括連携協定に基づき、健康増進・介護・認知症等のくらしに身近なテーマで講座を行う。
	くらしの講座 「布ぞうりづくり」	市内の成人 5人	12月 1回	趣味、娯楽を通じてコミュニティ活動の推進及び地域人材の活用・育成を図る。
	くらしの講座 「太巻き寿司づくり」	市内の成人 10人	11月 2回	千葉県の郷土料理である「まつりずし」の技法を次代に伝えるとともに、世代間交流及び地域人材の活用・育成を図る。
佐倉学	佐倉学入門講座 歴史講座「弥富の歴史」	市内の成人 30人	12月 1回	地域の歴史、伝統、文化を学ぶ講座を開催し、郷土への理解を深める。
	佐倉学入門講座 「弥富自然散策観察会」	市内の成人 10人	10月・3月 2回	散策を通して弥富地区に残る豊かな自然や植生等について学び、地域への理解を深める。
	佐倉学体験講座 「クラフトバンドで 塩古ざるづくり」	市内の成人 5人	2月 1回	弥富周辺地域（塩古郷）に昔から伝わるざる作りの技法を次世代に継承するための入り口として、クラフトバンドを用いて編み上げ技法を学ぶとともに、地域人材の活用、育成を図る。
団体育成	地域団体支援	弥富地区内3団体 ほか	通年	ふるさと弥富を愛する会、弥富地区社会福祉協議会、弥富地区青少年健全育成住民会議、保護者会等の活動に対する協力、支援を行う。
	グラウンドゴルフ大会	弥富地区の住民 40人	6月・11月 2回	地域団体に協力し、児童から高齢者まで一緒にプレーできるグラウンドゴルフを通して、地区住民の健康増進と世代間交流を図る。
団体育成	地域防災講座	弥富地区の住民 40人	11月 1回	地域団体に協力し、地域の防災力向上を目指して実践的な講習、訓練等を行う。
広報活動	公民館だより	弥富地区全世帯	年3回 約700部	公民館事業の案内、募集、施設利用等の情報提供を行う。

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
図書	図書の貸出・返却	幼児～成人	通年	図書コーナーを充実させ、図書の貸出返却を行う。



# 令和7年度公民館事業に向けて

## 【根郷公民館】

### 現状と課題

- ・施設や設備の老朽化が進んでいる。
- ・地区住民や利用者の年齢が高齢化する一方、開発地区に増えている若い世代にも、関心を持ってもらえるような取り組みが必要。

### 努力目標

- ・より多くの人に利用してもらえる施設となるよう、施設設備の提供等に工夫をこらすとともに、利用者に好感を持たれる対応に努める。
- ・幅広い年齢層の幅広い要望に応え、時代のニーズに応じた多様な事業を展開する。
- ・地域の社会資源を活用するため、また、郷土意識の高揚のための橋渡し役となるように努める。
- ・地域に根ざした社会問題への関心の喚起に努める。
- ・公民館に関係する各種団体と連携を密にし、活動の支援に努める。

### 主要事業

<b>事業名</b>	子ども体験講座		
<b>対象</b>	小学生	<b>新規・継続</b>	新規事業・ <u>継続事業</u>
<b>期間・回数</b>	7月～8月 6回	<b>予算額</b> <b>【見込】</b>	35千円
<b>内容</b>	生涯にわたる学習活動の基礎となる青少年期に、様々な体験活動を行う場を提供する。伝統文化、ものづくり、地元の工場見学などを通じて、子どもの自主性や創造力、地元への親しみ等を育む。  ① 絵画教室 ② 作文教室 ③ 勾玉づくり ④ 工場見学 ⑤ オリジナルハーバリウム作り		
<b>効果</b>	近年、子どもたちが体験活動をする機会が減ってきているため、ものづくりや伝統文化に接する機会等を提供することで、子どもの自主性や創造力、地元への親しみ等を養うことができる。		

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
家庭教育	みんなと遊ぼう ぼっぼちゃんくらぶ	1～2歳児と 保護者15組	5月～1月 全14回	親子で一緒に運動や絵本、手遊び・工作等を楽しみ、幼児の様々な発達を促す。
	家族で体験教室	小学生1～6年生 と保護者 家族10組	5月～7月 全4回	最近では、インターネットの普及により個々で活動することが増えている。レク等全4回体験活動を通して、子どもと保護者の絆を深めるとともに、子どもの自主性や想像力等の成長を育む。また、他の受講者とコミュニケーションをとることで協調性を育むことを目的とする。
青少年教育	防災デイキャンプ	根郷地区 小中学生20人	7月 1回	将来直面する自然災害について、発災時に主体的に身を守る行動をとることが出来る対応力を身につけた青少年の育成をとおして、将来にわたる地域社会の防災力向上を目的に、根郷公民館を避難所と想定した体験的な防災教育を行う。
	子ども体験講座	絵画教室： 小学1年～6年 15人	7月 1回	体験型事業として、「絵画教室」を開催し、子どものやる気や自主性・協調性等を養う。
		作文教室： 小学5年～中学2年 20人	7月 2回	児童・生徒が、感動を文章に表現することを通して豊かな人間性を育み、正しい日本語で自己表現する力を養う。
		勾玉づくり： 小学3年～6年 20人×1コース	8月 1回	体験型事業として、「勾玉づくり」を開催し、子どものやる気や自主性・協調性等を養う。
		佐倉っ子塾 ～地元の工場を見学してみよう～ 小学3年～6年 16人	8月 1回	地元の工場を見学することにより地域の産業や文化などを体験学習し、子どもの創造力や探求心などを育み、地域社会に親しみを持ってもらうことを目的とする。
	『オリジナルハーバリウムを作ってみよう ～ボトルアートの世界へようこそ～』 小学1年生～ 20人	8月 1回	自然の素材を使って作品を制作することにより、生態系や植物の成長について学ぶ機会を与える。また、個々の作品を作ることで、受講生の感性や創造力を育むことを目的とする。	
根郷寿大学	根郷寿大学	60歳以上 80人	5月～3月 (8月を除く) 10回	郷土の歴史や文化、健康づくり等の幅広い分野を学び、教養の向上と社会参加の推進を目的とし、また、受講者同士の交流も図る。 ①歴史・文化(佐倉の歴史等) ②防災 ③健康づくり

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
成人教育	シニア向け健康づくり講座	成人 20人	10月 4回	健康の維持増進を図り、生活習慣病予防を目的として、日常生活の中で簡単に出来る有酸素運動等を中心に健康体操を実践する。
	春待つ園芸講座	成人20人	11月 1回	地域連携事業として、佐倉ハーブ園協力のもと、3月中旬に開花する草花によるプランターの植栽を実習する。
	珈琲学入門講座 ～おいしさの方程式～	成人 10人	11月 1回	人々の暮らしに潤いを与える至福の一杯、珈琲の基礎知識、文化と歴史、珈琲豆の選び方、抽出技術等を学び、珈琲の持つ魅力を再発見する。
	お気に入りの布を使ってオリジナル御朱印帳を作ろう ～心を込めて作る一冊～	中学生以上 10人	11月 1回	日本人の旅の始まりは、寺社巡りと言われている。伝統的な技法とオリジナルのアイデアを組み合わせた御朱印帳。過去からの日本人の伝統文化に思いはせながら、オリジナル御朱印帳を作る
	県文書館出前講座	成人 30人	未定 1回	千葉県文書館から講師を派遣していただき、歴史について学び、地域への理解を深める。
	おとなのための寄せ植え体験講座	成人 20人	12月 1回	寄せ植えの基礎知識や追肥の仕方などを学ぶことで、心豊かな生活を送れるようにする。また、きれいな街づくりの一助となることもねらいとしている。
佐倉学	佐倉学入門講座	成人 各50人	5月 1回	「鎌倉時代から戦国時代かけて中世の千葉氏」 講師：日暮 冬樹氏
			10月 1回	「歩兵第57連隊の激戦地」－レイテ島を訪ねて－ 講師：内田 儀久氏
	佐倉学入門講座 根郷ふるさと探訪	成人 各15人	4月（野草観察） 7月（浅間神社）	根郷地区を散策しながら、季節の野草を観察し自然に親しむ。（野草観察会）佐倉の浅間神社を始め市内の点在する神社を巡りながら、その歴史や文化、自然の美しさを体験する。（浅間神社）
	佐倉学体験講座 「こんにゃく作り講座」	成人 16人	12月 1回	こんにゃく芋から、こんにゃくを手作り調理する。

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
団体育成	根郷地区社会教育関係団体への支援	根郷地区青少年育成住民会議	10月	J R南側周辺のパトロール年3回程度 すくすくまつりにおける会場提供
		花の応援団	通年	第2月曜日の午前中（冬季休み）
	定期利用者懇談会	利用団体代表者	4月 1回	公民館の活動について理解を深めて頂くとともに、利用団体からの意見、要望を伺う。 また、グループ活動の意義の理解を深める。
	調理室利用者懇談会	利用団体代表者	2月 1回	公民館の活動について理解を深めて頂くとともに、利用団体からの意見、要望を伺う。衛生環境を徹底するため整理整頓作業を行う。
広報	根郷公民館だより	根郷地区の各世帯 及び事業所	4月 9月 2回	公民館の主催事業、利用団体の活動、地区の情報などを掲載した館報を発行する。
図書	図書の貸出・返却	幼児～成人	通年	佐倉市立図書館と連携し、図書の貸出、返却の受付を行う。

# 令和7年度公民館事業に向けて

## 【志津公民館】

### 現状と課題

- ・毎年度同様の事業を行っていることもあり、講師が高齢化している講座もあることから、事業内容の見直しや新しい人材の発掘に努めなければならない。
- ・施設の開設から9年が経過し、設備や備品の不具合が生じてきているので、適切な修繕等を行う必要がある。

### 努力目標

- ・多様な学習機会の提供をはじめ、住民の幅広い学習活動を支援する。
- ・学校を含めた関係機関と連携し、事業を実施する。
- ・学習した成果が地域社会に還元され、地域の人材が活用される環境づくりを推進する。
- ・複合施設(志津市民プラザ)としての機能を効果的に発揮するための調整を行う。
- ・施設のメンテナンス及び不具合箇所の早期修繕に努め、良好な学習環境を維持する。

### 主要事業

<b>事業名</b>	しづ市民大学（3コース）		
<b>対象</b>	成人 90名（定員：各30名）	<b>新規・継続</b>	新規事業・ <u>継続事業</u>
<b>期間・回数</b>	5月～12月 各コース 12回	<b>予算額</b> <b>【見込】</b>	228千円
<b>内容</b>	人々の出会いの場・地域づくりの場の核となり、地域住民への学習機会を提供し、一人ひとりの生きがいの発見・地域の仲間づくりを通して「住み良いまちづくり」に寄与することを目的としている。平成2年度から開設しており、令和4年度から令和6年度は、「しづ学入門」、「健康とくらし」、「みんなの家政学」の3コースにより実施した。令和7年度は一部コース名称を変更し、令和6年度同様の3コースで実施し、回数は各コース12回として実施する予定。		
<b>効果</b>	受講生の自主的な学習の促進とともに、仲間づくりを通して、サークル活動や地域活動への参加につながっている。		

領域	事業名	対象	期間・回数	内容	
家庭教育	家庭教育講座	子どもと保護者	5月～3月 1回	保護者自身が自分と向き合える時間と場を提供し、子育ての悩みに寄り添う。	
青少年教育	志津子ども教室	小学生	5月～3月 3回	体験や学習を通じて、子どもたちの「つくる楽しさ」「わかる喜び」「できる自信」を育む。	
	地域連携	中学生 高校生	通年	公民館事業の手伝いなどを通して、社会的自立や豊かな人間性を育むとともに地域社会の活性化に繋げる。	
成人教育	しづ市民大学	しづ学入門	成人 30人	5月～12月 12回 土曜日	志津地域や佐倉の歴史・文化・自然等について学習する。自らの学び経験を通して地域社会の活性化に貢献し、心豊かで住みよい生活と地域の実現に寄与することを目指す。
		健康とくらし	成人 30人	5月～12月 12回 月曜日	生活様式が変化する中で心身の健康保持と増進を図り、地域の一人ひとりが自らの生活を見直すことで、心身ともに豊かで充実した人生を送ることを目的とし、「健康なくらし」「健やかな日々」を実現するための様々な情報を学び、地域への還元を目指す。
		美味しい活動	成人 30人	5月～12月 12回 金曜日	「美味しい」をキーワードに多様な観点から食文化を楽しむ学びの場で、食にまつわる様々なテーマを探求する講座を目指します。
	佐倉学	佐倉学入門講座 「志津地域散策」	成人 10人	5月～3月 1回	志津地区の自然を散策しながら、野草や古木等を観察し、自然に親しむことにより、郷土の自然について理解を深める。
		佐倉学入門講座 「井野長割遺跡を学ぶ」	成人 15人	10月～11月 4回	井野長割遺跡を題材に、縄文時代の志津地区について知識を深め、地域の遺跡を学ぶことで、郷土愛や歴史文化への意識を高める。
		佐倉学入門講座 「佐倉道を歩く」	成人 10人	10月～12月 6回	佐倉城主が参勤交代で通行した「佐倉道」、成田山参詣等に使われた「成田道」を散策し、周辺地域の歴史について理解を深めながら郷土への関心を高めていく。
団体育成	志津公民館まつり	公民館利用サークル	10月 (3日間)	志津公民館で日頃活動しているサークルの発表・展示・活動体験を行う。	
	サークル運営研修会	公民館利用サークル 代表者約120人	2月～3月 1回	サークル活動の意義、運営のあり方を学び、自主性を高め地域活動につなげる。	
	志津地区社会教育関係団体への援助	該当団体	通年	志津地区青少年育成住民会議等の事業及び活動を支援する。	

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
	公民館園芸ボランティア団体への支援	該当団体	通年	公民館における園芸・学習活動を支援する。
広報活動	公民館だより「しづ」の発行	市内主要施設配布 ホームページに掲載	9月・3月 各600部	志津公民館事業の案内・情報などを提供し、公民館活動への理解と認識を深めるとともに、各事業の参加募集を行う。



# 令和7年度公民館事業に向けて

## 【臼井公民館】

### 現状と課題

- ・地域の歴史、自然、文化等の特性を生かしながら、市民ニーズに即した生涯学習の機会を提供していく必要がある。
- ・施設や設備の老朽化が進んでいるため、計画的に修繕を行う必要がある。

### 努力目標

- ・より多くの市民に親しまれ、活用される公民館として、その学習環境づくりに努める。
- ・社会状況の変化や市民ニーズの状況を踏まえた講座の実施に努める。
- ・市民の自主的な学習活動を援助するために、各種情報・資料の整理、提供に努める。
- ・複合施設（市民音楽ホール及び図書室併設）が持つ特色を、より効果的に発揮させるよう努める。

### 主要事業

事業名	臼井公民館活動事業 「地域学びあい講座」		
対象	一般	新規・継続	新規事業・ <u>継続事業</u>
期間・回数	4月～3月 4講座	予算額 【見込】	401千円
内容	地域に根差した活動（歴史研究・自然観察・自然保護・伝統文化継承・文化財保護）を実践する人材等を講師として、より深く地域を知り、歴史・自然・文化の豊かさや大切さを理解し、地域への愛着を涵養する。		
効果	市民自らが居住する地域の歴史・自然・文化を学び地域の豊かさや大切さを実感し、未来へ継承する。		

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
家庭教育	おはなし会	幼児～成人 20人	5月～11月 2回	子供たち向けに、すばなしと絵本の読み聞かせ等によるおはなし会。本の世界に親しむとともに豊かな感受性を育むことを目的とする。
	ストリートオルガンコンサート	幼児～成人 30人	4月～3月 12回	佐倉市民音楽ホールが所有する3台のストリートオルガンによるミニコンサートを開催する。
青少年教育	バック・ステージ・ツアー	小学生と保護者 6組18人	8月 1回	音楽ホールの普段見ることのできない舞台裏の見学と、演奏会を支えている音響設備・照明設備の操作などを体験し、舞台運営・管理の仕事に対する理解を深める。
	星空観察教室	小学生 15人	8月 1回	星空についての解説や望遠鏡による惑星等の観測をすることで星空の世界に親しんでもらい、理科教育の興味関心を引き立てることを目的とする。(草ぶえの丘共催事業)
	理科実験室	小学校6年生 10人	8月～12月 1回	小学6年生を対象とし、実験を通して理科学のおもしろさを体験することで、中学校での理科学習への関心を深める。
	水辺観察会 「こども水辺探検隊」	中学生以下と保護者 20人	10月 1回	環境意識を育む「水辺の自然観察会」を実施し、水辺環境を身近なものとして捉える目を養う講座(生活環境課共催事業)。
佐倉学	佐倉学入門講座 「地域学びあい講座」	成人 各40人 (内1回 20人)	4月～3月 4回	地域に関する歴史・自然・文化について学びあい地域に対するより深い知識を涵養する。 内1講座 (①内水面水産研究所の見学)
	佐倉学専門講座	成人 各40人	4月～12月 1回	臼井及び周辺の歴史・文化・自然や環境の変遷について学び理解を深める。
成人教育	ちょっといいところ見て歩き	成人 各15人	10月～12月 2回	佐倉市とその近隣地域の見学学習を通して、歴史・文化・自然や環境の変化について学び理解を深める。
団体育成等	地域団体への支援	該当団体	通年	「臼井・王子台・うすい東地区社会福祉協議会」、「地区住民会議」、「地区単位子ども会」等、各種団体の活動を支援する。
広報	臼井公民館だより	ホームページ掲載 市内施設配布	年2回	公民館の事業紹介や募集、地域の情報などを提供する。

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
展示活動	まちづくり資料室展示	小学生～成人	通年	臼井地区に関する歴史や遺跡などについて理解と関心を深める資料展示を行う。
	サークル展示活動支援	市内団体	通年	市内の美術サークル等に対して展示室を1週間単位で提供し、各種展示会を開催することで、地域文化の向上に寄与する。
図書事業	図書の貸出等	幼児～成人	通年	図書の貸出/返却受付/相談などを行い、市民の学習活動促進を図る。